株式会社エム・システム技研

リモートI／O変換器 ***R3*** シリーズ

取扱説明書	絶縁４点 ユニバーサル入力カード	形 式 R3−US4

ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・ユニバーサル入力カード
（本体＋冷接点センサ４個）....................................1 台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●ホットスワップについて

・カードの交換は他のカードに影響を及ぼしません。このため、電源を入れたままの交換が可能となります。ただし、複数のカードを同時に交換することは大きな電源変動を起こす可能性があります。交換は１台ずつ行って下さい。

●設置について

・屋内でご使用下さい。
・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
・周囲温度が -10 ～ +55℃を超えるような場所、周囲湿度が 30 ～ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

●配線について

・配線（電源線、入力信号線、出力信号線）は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

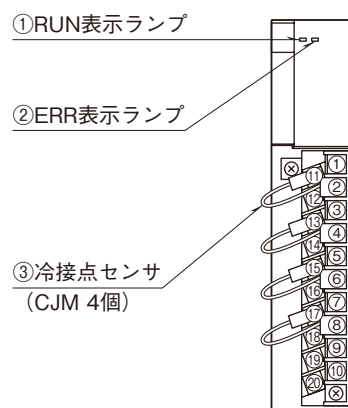
●未使用入力について

・使用していないチャネルを、コンフィギュレータソフトウェア（形式: R3CON）を用いて未使用に設定することで、端子開放により発生する可能性のあるエラーを防止することができます。

●その他

・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

各部の名称

■前面図

■状態表示ランプ

RUN 表示ランプ: 赤／緑 ２色 LED
第１内部バスを通じて上位と通信時、赤色点灯
第２内部バスを通じて上位と通信時、緑色点灯（通信コード／W のみ）
第１および第２内部バスが共に上位と通信を行っている場合は、赤色と緑色が同時に点灯し橙色となります。（通信コード／W のみ）

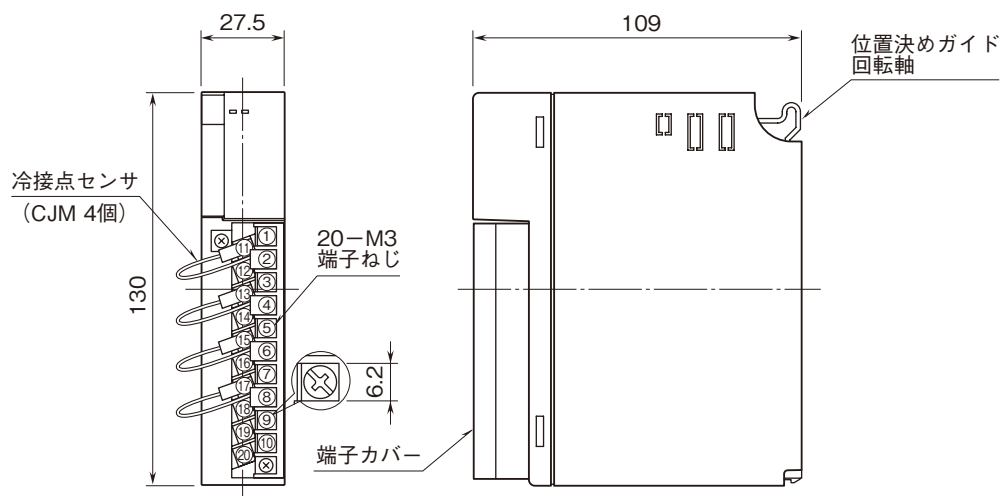
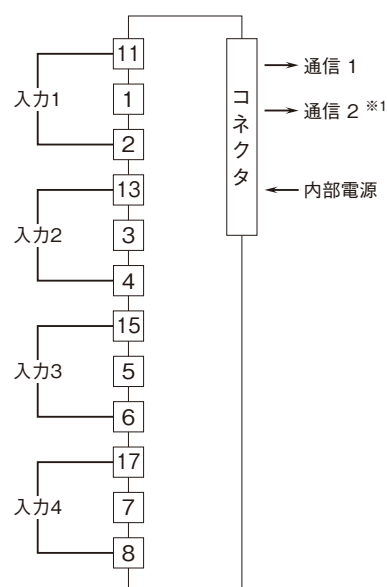
ERR 表示ランプ: 赤／緑 ２色 LED
バーンアウト発生時、赤色点灯
正常動作時、緑色点灯

取付方法

ベース（形式：R3 − BS □）をお使い下さい。

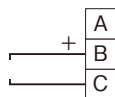
接　続

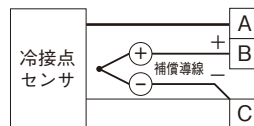
各端子の接続は下図を参考にして行って下さい。

外形寸法図（単位：mm）

端子接続図

※1、2重化通信形のときのみ付きます。

■入力部接続方法

●直流電圧入力

A
＋ B
− C

●熱電対入力

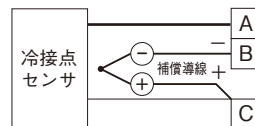
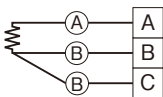
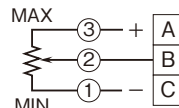
・バーンアウト検出
上方／なし

・バーンアウト検出
下方

●測温抵抗体入力

●ポテンショメータ入力

MAX ③ ＋ A
② B
MIN ① − C

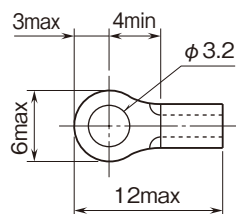
●端子対応図

	入力 1	入力 2	入力 3	入力 4
A	11	13	15	17
B	1	3	5	7
C	2	4	6	8

注1、測温抵抗体入力、ポテンショメータ入力として使用する場合には冷接点センサを外して使用して下さい。電圧入力時は、センサの有無は影響ありません。

注2、入出力信号にはシールド付より対線を使用するなど、ノイズ混入を極力小さくして下さい。ノイズによるトラブル防止のため、信号線シールドは周辺の最も安定したアースに接地して下さい。

注3、熱電対測定で冷接点センサによる冷接点補償を行う場合、R3−US4端子台の温度平衡が測定精度に大きく影響します。冷却ファン等の風は測定に影響を与えるので、端子台部に直接当たらないようにして下さい。

配　線

■圧着端子
圧着端子は、下図の寸法範囲のものを使用して下さい。
また、Y形端子を使用される場合も適用寸法は下図に準じます。
推奨圧着端子：R 1.25 － 3（日本圧着端子、ニチフ）
（スリーブ付圧着端子は使用不可）
・適 合 電 線：0.3 ～ 0.75 mm²

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。